

2022年度 学習のすすめ方

2020年度および2021年度は、コロナ禍において学習機会を確保する関係で、本来のスケジュールとは異なるかたちでスクーリング、レポート、テストを実施してきました。そのため、学習に取り組む時期に一部、偏りが生じていたところがありました。2022年度については、引き続き感染症対策をとりながら、スクーリング、レポート、テストの時期を本来のスケジュールに合わせて、生徒の皆さまにより適切な学習の機会を提供したいと考えております。つきましては、2022年度の学習のすすめ方について記載しておりますので、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

1. スクーリングについて

(1) 開講期間について

学習の機会を十分に確保するため、年間を通してスクーリングを開講いたします。本校では、すべての科目で学習指導要領に定める出席回数（規定回数）より多くの回数を開講しておりますので、お子様にできる限り出席していただきたいと考えております。なお、1・2学年は単位認定試験後に春期スクーリングを実施し、年度末まで学習の機会を確保します。

	前期	後期	春期
1 学年	4/18 (月) ~7/15 (金)	9/2 (金) ~12/23 (金)	2/13 (月) ~3/10 (月)
2 学年	4/13 (水) ~7/15 (金)	9/2 (金) ~12/23 (金)	2/13 (月) ~3/10 (月)
3 学年	4/13 (水) ~7/15 (金)	9/2 (金) ~12/2 (金)	

(2) 出席について

- ① 授業を1時限出席することでスクーリングの出席回数として1回カウントされます。授業の開始から5分を超えて入室した場合や、授業の途中で退室し、退室時間が5分を超える場合は、出席として認定することができませんのでご注意ください。
- ② 単位認定試験を受験するためには規定回数以上の出席が必要です。出席回数が規定回数に満たない場合、その科目の単位認定試験を受験することができません。
- ③ 「感染症のための出席停止」や「忌引き」などやむを得ない理由で欠席する場合は、必ず担任までご連絡ください。やむを得ない理由による欠席のため、出席回数が規定回数に満たない場合、事情を考慮して特別補講を実施します。

(3) 校時表について

時間割の校時を1～8限に増設し、授業の空き時間や時間割の偏りの解消をはかります。基本は午前1～3限（9：30～12：20）または午後5～7限（13：30～16：20）です。不定期で4限または8限に、体育実技、選択科目、履修者数が少ない科目、前学年配当の科目などが入ります。

時限	時間
1	9：30～10：20
2	10：30～11：20
3	11：30～12：20
4	12：30～13：20
5	13：30～14：20
6	14：30～15：20
7	15：30～16：20
8	16：30～17：20

2. レポートについて

(1) 配布日と提出締切日について

スクーリングとテストの時期に合わせ、前期、夏期、後期の3回に分けてレポートの配布日と標準提出締切日を設定しております。レポートは、日々の学習の状況を確認するための教材ですので、お子さまには計画的に取り組み、標準提出締切日までに提出していただきたいと考えております。なお、標準提出締切日とは別に、最終提出締切日を設定しています。最終提出締切日まではレポートを提出することができます。

	配布日（公開日）	標準提出締切日	最終提出締切日
前期	4/25（月）	6/21（火）	12/1（木）
夏期	7/27（水）	9/20（火）	
後期	9/21（水）	11/1（火）	

(2) 取り組み方について

- ① 教科書やその他の学習教材を参照しながら取り組むこととなります。レポートのすすめ方に不安がある場合やレポートの内容をより深く学びたい場合は、火曜日・木曜日に関講予定のレポート講座で対応させていただきます。
- ② レポートの合格点は40点以上です。返却されたレポートの点数が39点以下の場合、再提出となります。なお、再提出の最終期限は12月1日（木）ですが、お子様にはできる限り早く取り組み、提出していただきたいと考えております。

- ③ 単位認定試験を受験するためには規定の本数を提出し、合格することが必要です。1回でも提出できていなかったり、不合格のレポートがある場合は、その科目の単位認定試験を受験することができません。
- ④ 他人の解答や模範解答を写したレポートは不合格となります。

(3) 提出方法について

- ① レポートの提出受付は平日の9時00分から最終下校時間までの間に教職員室カウンターで行います。
- ② 最終提出締切日を過ぎてからの提出は受け付けることができません。また、最終提出締切日を過ぎてから返却されたレポートの得点が39点以下の場合、再提出することはできませんのでご注意ください。

3. テストについて

(1) 実施時期・回数

- ① スクーリングとレポートの時期に合わせ、年間2回に分けてテストを実施します。(前期末に中間試験、後期末に単位認定卒業試験/単位認定試験)
 ※ テストが年間1回の場合、学習範囲が広くなり、問題の難易度も高くなってしまいます。一方、テストを年間2回にすることで、1回あたりの学習範囲を分割することになり、より効率よく学習をすすめることができるようになります。
- ② 3学年の後期末の試験は、大学入試の時期を考慮して12月に実施します。また、卒業判定をおこなうための試験となりますので、1・2学年の後期末の試験と区別するため、名称を「単位認定卒業試験」としています。

	中間試験	単位認定卒業試験	単位認定試験
1 学年	7/21 (木) ~7/29 (金)	/	1/17 (火) ~1/25 (水)
2 学年	7/21 (木) ~7/29 (金)	/	1/17 (火) ~1/25 (水)
3 学年	7/21 (木) ~7/29 (金)	12/9 (金) ~12/19 (月)	/

(2) 受験条件

- ① 中間試験を受験するために必要な条件はありません。
- ② 単位認定卒業試験/単位認定試験を受験するために、次の2つの条件を両方とも満たしていることが必要です。
 - 1) 規定の本数のレポートを最終提出締切日までにすべて提出し、合格している。
 - 2) 国の規定回数以上のスクーリングに出席している。

(3) 合格条件など

- ① 次の2つの条件を両方とも満たすことができれば合格となります。
- 1) 単位認定卒業試験/単位認定試験を受験し、点数が30点以上である。
 - 2) 中間試験の点数と単位認定卒業試験/単位認定試験の点数の平均が30点以上である。
- ② 1、2年生で、単位認定試験の結果、不合格になった場合は、その科目の「再試験」を実施します。再試験の点数が30点以上であり、その点数と中間試験の点数との平均点が30点以上であった場合、その科目を合格とします。ただし、試験の点数に関わらず評定は「2」とします。

〈例〉

A. 中間試験が25点、単位認定試験が35点の場合

⇒単位認定試験で30点以上をとっており、中間試験の点数と単位認定試験の点数の平均が30点なので合格になります。

B. 中間試験が10点、単位認定試験が40点の場合

⇒中間試験の点数と単位認定試験の点数の平均が25点なので不合格になります。再試験を受験して50点以上をとれば合格になります。

C. 中間試験が50点、単位認定試験が10点の場合

⇒単位認定試験の得点が30点未満のため不合格になります。再試験を受験して30点以上をとれば合格になります。

D. 中間試験が60点、単位認定試験を受験しなかった場合

⇒単位認定試験を受験していないので不合格になります。再試験を受験して30点以上をとれば合格になります。

- ③ 3年生は、単位認定卒業試験が卒業判定をおこなうための試験であることから、不合格になった場合、再試験を実施せず、全修得単位数に応じて「追認試験」を実施します。追認試験の実施の有無については以下の通りです。

1) 他の科目の合格によって、全修得単位数が74単位以上になる場合、卒業に必要な単位数を修得しているため、追認試験はありません。

2) 全修得単位数が74単位未満になる場合、追認試験を実施します。追認試験の点数が30点以上だった場合、単位を追認します。ただし、試験の点数に関わらず評定は「2」とします。なお、追認試験を受験するためには、追認試験受験申請書の提出が必要となります。

- ④ 1、2年生で、再試験でも不合格になり、全修得単位数が進級に必要な単位数に満たない場合は「追認試験」を実施します。追認試験の点数が30点以上だった場合、単位を追認します。ただし、試験の点数に関わらず評定は「2」とします。なお、追認試験を受験するためには、追認試験受験申請書の提出が必要となります。

(4) テストを欠席した場合

中間試験、単位認定卒業試験/単位認定試験をやむを得ず欠席した場合は、「追試験」を実施します。追試験を受験するためには、保護者の署名、捺印がある欠席理由書の提出が必要となります。

4. 単位認定について

単位制の学校では、通常、単位の認定を通年制または半期制でおこないますが、本校は通年制です。原則、年度末に単位認定をおこないます。なお、単位は次の条件をすべて満たす場合に認定されます。

- ① 規定の本数のレポートを提出締切日までにすべて提出し、合格する。
〈合格条件は2.(2)②を参照〉
- ② スクーリングに規定回数以上出席する。
- ③ テストを受験し、合格する。〈合格条件は3.(3)①を参照〉

5. 進級・卒業認定について

(1) 進級認定の条件

- ① 1 学年から 2 学年への進級は、全修得単位数が 14 単位以上であること。
- ② 2 学年から 3 学年への進級は、全修得単位数が 44 単位以上であること。
- ③ 当該年度の学費を完納していること。

(2) 卒業認定の条件（すべて満たしていることが必要です）

- ① 在籍期間が通算して 3 年以上（36 か月以上）であること。
※在籍中に休学した場合、その期間は在籍期間に含まれません。
- ② 本校の教育課程に定める必修科目をすべて履修・修得していること。
※転編入生については、前籍校で修得した単位を、本校の教育課程に定める科目によみかえる場合があります。
- ③ 全修得単位数が 74 単位以上であること。
- ④ 特別活動に 30 時間数以上出席していること。
- ⑤ 当該年度の学費を完納していること。

6. 成績の評価方法（評定）について

(1) 成績の評価観点

中間試験の点数と単位認定卒業試験/単位認定試験の点数、レポート、スクーリングに取り組む態度を総合的に評価します。

(2) 評定（5段階評価）

評定は、中間試験の点数と単位認定卒業試験/単位認定試験の点数の平均点を基準に決定します。
なお、評定は年度末に確定します。

① 通常、評定は次の表の通りです。

平均点	0～29点	30～39点	40～59点	60～79点	80～100点
評定	不認定	2	3	4	5

② 次の条件をすべて満たす場合、評定は下の表の通りになります。

1) すべてのレポートを標準締切日までに提出し、合格点をとることができている。

2) スクーリングの開講回数に対して8割以上の回数に出席している。

平均点	0～29点	30～49点	50～69点	70～100点
評定	不認定	3	4	5

1学年(旧課程) 2022年度 レポート課題数およびスクーリング開講数

教科	科目	レポート課題				スクーリング	
		課題数	前期 配布数	夏期 配布数	後期 配布数	本校 開講数	規定(法定) 出席数
国語	国語総合	12	5	3	4	12	4
数学	数学基礎	3	2	1	－	12	1
	数学Ⅰ	9	4	2	3	18	3
外国語	英語基礎	3	2	1	－	12	4
	コミュニケーション英語Ⅰ	9	4	2	3	30	12
理科	科学と人間生活	6	3	1	2	12	8
地歴	世界史B	12	5	3	4	12	4
保健体育	体育Ⅰ	3	1	－	2	24	15
芸術	美術Ⅰ	6	3	2	1	12	8
	工芸Ⅰ	6	3	2	1	12	8
総合	総合1年	2	1	－	1	20	6

※「総合ねぶた・プロフェッショナル科目」は、後日お知らせいたします。

1学年(新課程) 2022年度 レポート課題数およびスクーリング開講数

教科	科目	レポート課題				スクーリング	
		課題数	前期 配布数	夏期 配布数	後期 配布数	本校 開講数	規定(法定) 出席数
国語	国語基礎	3	—	—	3	12	1
	現代の国語	6	3	1	2	12	2
数学	数学基礎	3	2	1	—	12	1
	数学Ⅰ	9	4	2	3	18	3
外国語	英語基礎	3	2	1	—	12	4
	英語コミュニケーションⅠ	9	4	2	3	30	12
理科	科学と人間生活	6	3	1	2	18	8
地歴	歴史総合	6	3	1	2	10	2
	地理総合	6	3	1	2	10	2
保健体育	体育Ⅰ	3	1	—	2	24	15
芸術	美術Ⅰ	6	3	2	1	12	8
	工芸Ⅰ	6	3	2	1	12	8
総合	総合1年	2	1	—	1	20	6

※「総合ねぶた・プロフェッショナル科目」は、後日お知らせいたします。

2学年 2022年度 レポート課題数およびスクーリング開講数

教科	科目	レポート課題				スクーリング	
		課題数	前期 配布数	夏期 配布数	後期 配布数	本校 開講数	規定（法定） 出席数
国語	国語総合	12	5	3	4	12	4
	現代文B	12	5	3	4	10	4
	国語表現	9	4	2	3	8	3
数学	数学Ⅰ	9	4	2	3	18	3
	数学Ⅱ	12	5	3	4	10	4
	数学A	6	3	1	2	6	2
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	9	4	2	3	30	12
	コミュニケーション英語Ⅱ	12	5	3	4	28	16
	英語表現Ⅰ	6	3	1	2	16	8
理科	科学と人間生活	6	3	1	2	12	8
	化学基礎	6	3	1	2	12	8
	生物基礎	6	3	1	2	12	8
	地学基礎	6	3	1	2	12	8
地歴	世界史B	12	5	3	4	12	4
	日本史B	12	5	3	4	10	4
	地理B	12	5	3	4	10	4
公民	現代社会	6	3	1	2	6	2
保健体育	体育Ⅰ	3	1	—	2	24	15
	体育Ⅱ	2	1	—	1	16	10
	保健	6	3	1	2	6	2
芸術	美術Ⅰ	6	3	2	1	12	8
	美術Ⅱ	6	3	2	1	12	8
	工芸Ⅰ	6	3	2	1	12	8
	工芸Ⅱ	6	3	2	1	12	8
家庭科	家庭基礎	4	2	—	2	12	6
総合	総合2年	2	1	—	1	20	6

※「総合ねぶた・プロフェッショナル科目」は、後日お知らせいたします。

3学年 2022年度 レポート課題数およびスクーリング開講数

教科	科目	レポート課題				スクーリング	
		課題数	前期 配布数	夏期 配布数	後期 配布数	本校 開講数	規定(法定) 出席数
国語	国語総合	12	5	3	4	12	4
	現代文B	12	5	3	4	8	4
	古典B	12	5	3	4	8	4
	国語表現	9	4	2	3	6	3
数学	数学Ⅰ	9	4	2	3	18	3
	数学Ⅱ	12	5	3	4	10	4
	数学A	6	3	1	2	4	2
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	9	4	2	3	30	12
	コミュニケーション英語Ⅱ	12	5	3	4	28	16
	コミュニケーション英語Ⅲ	12	5	3	4	28	16
	英語表現Ⅰ	6	3	1	2	16	8
理科	科学と人間生活	6	3	1	2	12	8
	化学基礎	6	3	1	2	12	8
	化学	12	5	3	4	24	16
	生物基礎	6	3	1	2	12	8
	生物	12	5	3	4	24	16
	地学基礎	6	3	1	2	12	8
	地学	12	5	3	4	24	16
地歴	世界史B	12	5	3	4	12	4
	日本史B	12	5	3	4	10	4
	地理B	12	5	3	4	10	4
公民	現代社会	6	3	1	2	4	2
	政治経済	6	3	1	2	4	2
保健体育	体育Ⅰ	3	1	-	2	24	15
	体育Ⅱ	2	1	-	1	16	10
	体育Ⅲ	2	1	-	1	16	10
	保健	6	3	1	2	4	2
芸術	美術Ⅰ	6	3	2	1	12	8
	美術Ⅱ	6	3	2	1	12	8
	美術Ⅲ	6	3	2	1	12	8
	工芸Ⅰ	6	3	2	1	12	8
	工芸Ⅱ	6	3	2	1	12	8
	工芸Ⅲ	6	3	2	1	12	8
家庭科	家庭基礎	4	2	-	2	12	6
情報	社会と情報	4	2	-	2	12	6
総合	総合3年	2	1	-	1	20	6

※「総合ねぶた・プロフェッショナル科目」は、後日お知らせいたします。

2022年度 レポート課題数およびスクーリング開講数（プロ科目、総合ねぶた、基礎科目）

教科	科目	単位数	レポート課題			スクーリング		
			課題 総数	前期	夏期	後期	本校 開講数	規定 出席数
キャリア	プロフェッショナル科目Ⅰ（美術工芸）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目Ⅱ（マンガ）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目Ⅲ（キャラクターデザイン）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目Ⅳ（情報デザイン）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目Ⅴ（プロダクトデザイン）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目Ⅵ（空間演出デザイン）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目Ⅶ（環境デザイン）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目Ⅷ（映画）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目Ⅸ（舞台芸術）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目Ⅹ（文芸表現）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目ⅩⅠ（アートプロデュース）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目ⅩⅡ（こども芸術）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目ⅩⅢ（歴史遺産）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目ⅩⅣ（芸術教養）	2	2		2		12	6
	プロフェッショナル科目ⅩⅤ（デザイン総合）	2	2		2		12	6
総合	総合ねぶた	2	2		2		12	6
国語	国語基礎	1	3			3	12	1
数学	数学基礎	1	3	2	1		12	1
英語	英語基礎	1	3	2	1		12	4

【1年生用】2022年度 レポート課題 配布日および締切日一覧表

教科	科目	配布開始日	前期	夏期	後期
			4月25日(月)	7月27日(水)	9月21日(水)
国語	国語基礎		—	—	第1回～第3回
	現代の国語		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
地歴	歴史総合		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
	地理総合		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
数学	数学基礎		第1回～第2回	第3回	—
	数学Ⅰ		第1回～第4回	第5回～第6回	第7回～第9回
理科	科学と人間生活		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
外国語	英語基礎		第1回～第2回	第3回	—
	英語コミュニケーションⅠ		第1回～第4回	第5回～第6回	第7回～第9回
体育	体育Ⅰ		第1回	—	第2回～第3回
芸術	美術Ⅰ		第1回～第3回	第4回～第5回	第6回
	工芸Ⅰ		第1回～第3回	第4回～第5回	第6回
総合	総合1年		第1回	—	第2回
標準提出締め切り日			6月21日(火)	9月20日(火)	11月1日(火)
最終提出締切日			12月1日(木)		

【旧課程】2022年度 レポート課題 配布日および締切日一覧表

教科	科目	配布開始日	前期	夏期	後期
			4月25日(月)	7月27日(水)	9月21日(水)
国語	国語総合		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
地歴	世界史B		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
数学	数学基礎		第1回～第2回	第3回	—
	数学Ⅰ		第1回～第4回	第5回～第6回	第7回～第9回
理科	科学と人間生活		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
外国語	英語基礎		第1回～第2回	第3回	—
	コミュニケーション英語Ⅰ		第1回～第4回	第5回～第6回	第7回～第9回
体育	体育Ⅰ		第1回	—	第2回～第3回
芸術	美術Ⅰ		第1回～第3回	第4回～第5回	第6回
	工芸Ⅰ		第1回～第3回	第4回～第5回	第6回
総合	総合1年		第1回	—	第2回
標準提出締め切り日			6月21日(火)	9月20日(火)	11月1日(火)
最終提出締切日			12月1日(木)		

【2・3年生用】2022年度 レポート課題 配布日および締切日一覧表

教科	科目	配布開始日	前期	夏期	後期
			4月25日(月)	7月27日(水)	9月21日(水)
国語	現代文B		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
	古典B		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
	国語表現		第1回～第4回	第5回～第6回	第7回～第9回
数学	数学Ⅰ		第1回～第4回	第5回～第6回	第7回～第9回
	数学Ⅱ		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
	数学A		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ		第1回～第4回	第5回～第6回	第7回～第9回
	コミュニケーション英語Ⅱ		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
	コミュニケーション英語Ⅲ		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
	英語表現Ⅰ		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
理科	科学と人間生活		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
	化学基礎		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
	化学		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
	生物基礎		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
	生物		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
	地学基礎		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
	地学		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
地歴	世界史B		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
	日本史B		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
	地理B		第1回～第5回	第6回～第8回	第9回～第12回
公民	現代社会		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
	政治経済		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
保健体育	体育Ⅰ		第1回	—	第2回～第3回
	体育Ⅱ		第1回	—	第2回
	体育Ⅲ		第1回	—	第2回
	保健		第1回～第3回	第4回	第5回～第6回
芸術	美術Ⅰ		第1回～第3回	第4回～第5回	第6回
	美術Ⅱ		第1回～第3回	第4回～第5回	第6回
	美術Ⅲ		第1回～第3回	第4回～第5回	第6回
	工芸Ⅰ		第1回～第3回	第4回～第5回	第6回
	工芸Ⅱ		第1回～第3回	第4回～第5回	第6回
	工芸Ⅲ		第1回～第3回	第4回～第5回	第6回
家庭科	家庭基礎		第1回～第2回	—	第3回～第4回
情報	社会と情報		第1回～第2回	—	第3回～第4回
総合	総合2年		第1回	—	第2回
	総合3年		第1回	—	第2回
標準提出締め切り日			6月21日(火)	9月20日(火)	11月1日(火)
最終提出締切日			12月1日(木)		

※レポート課題は、配布日以降に学生サイトからダウンロードして印刷、又は学校のレポート課題トレイから入手。

「総合ねぶた」「プロフェッショナル科目」は、第1回提出締切日9月30日(木)、最終提出締切日10月29日(金)となります。